

---

# 日 EU 関係の新展開－経済連携協定と 戦略的パートナーシップ協定

日時	2018年9月13日
場所	ザ・キャピトル東急ホテル 〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-10-3
主催	コンラート・アデナウアー財団日本事務所 (KAS) & 欧州日本研究所、ストックホルム商科大学 (EJARN)
言語	日英同時通訳

2018年7月、日本とEUは正式に自由貿易/経済連携協定(EPA)及び、EUと日本が経済だけでなく政治、そしてセキュリティにおける連携の規定を目指す、いわゆる日EU戦略的パートナーシップ協定(SPA)を締結した。

経済面では、米国大統領ドナルド・トランプが「アメリカ・ファースト」という保護貿易主義の政策を掲げる中、この協定の締結により日本とEUの双方が自由貿易を進めることを意味し、同時に中国は、既存の自由な国際秩序に完全に順応しないまま、世界の大国としての存在感を高めるという傾向が顕著になっている。事実、中国はその国家主導の経済政策及び、権威主義的な政治体制により、今の国際秩序に課題を突き付けているとも言える。

このような状況において、EPAは公平かつ自由な貿易と投資保護規則が確定した場合の投資の新しいモデルとしてその役割を果たし、また二国間協定を推進し、国際的な経済統制の正当性を強化出来るだろうか？  
また両者はどのように相互協力関係を強化し、同じ考えを持つ他国に働きかけ、正当性が危ぶまれている現在の規則に基づいた自由な秩序を守り、それを理想的な形で深めることが可能か。

政治面では、SPAは日本とEUのより広範な分野の包括的安全保障における連携、あるいは経済発展の為の連携拡大をどのように、またどの程度まで促進し、アジア、アフリカなどの地域で、非戦闘的な安全保障協力の頻度と強度を高め、どうやって軍事分野と安全保障分野での連携をより密接なものとしていくのだろうか。

このシンポジウムでは、日本EU双方の政策担当者を招き、連携を深めるメリットがある分野と、その分野での連携方法を重点に紹介する。SPAは日本とEU連携の「ビッグバン」となる可能性があるのか、あるいは既に存在している二国間協定を規定するだけで終わるのか。

日本とEUは、世界中で今まさに顕著化している反自由主義的傾向の中で連携を深めることに戦略的意義を見出し、本来の意味で連携を強化するための政治的な意思、手段を持つかが問われている。

2018年9月13日(木)

09:30	開場
10:00	開会スピーチ
	マリー・ソデルベリール 欧州日本研究所 & ボアー山崎 圭恵 コンラート・アデナウアー財団
10:15	基調講演
	パトリシア・フロー 駐日欧州連合代表部 特命全権大使
10:30	小田部 陽一 元在ジュネーブ国際機関日本政府代表部 特命全権大使
10:45	休憩
<b>セッション1：日EU 戦略的パートナーシップ協定 - 潜在的な連携分野</b>	
11:15	<u>地域安全保障のための多国間主義の相互促進</u> ポール・ミッドフォード ノルウェー科学技術大学
11:30	<u>EUの考える連携可能分野</u> アナ・イザベル・サンチェス・ルイーズ 駐日欧州連合代表部
11:45	<u>EUと日本は北朝鮮の経済発展を協力して後押しできるか？</u> 西野 純也 慶應義塾大学
12:00	<u>サイバーセキュリティにおける日欧の協力体制</u> ヴィルヘルム・フォッセ 国際基督教大学
12:15 (質疑応答)	モデレーター：添谷 芳秀 慶應義塾大学
	討論者： 渡部 恒雄 笹川平和財団 鶴岡 路人 慶應義塾大学

13:00	ランチ ビュッフェ
<b>セッション2：グローバル経済ガバナンスにおける戦略的連携</b>	
14:15	<u>国際的な経済統制における権威の危機を管理する： 貿易戦争とコネクティビティの衝突のリスク</u> マイカ オカノ・ハイマンズ クリンゲンタール国際関係研究所
14:30	<u>アジア貿易構造における日欧の利益促進</u> 浅野 貴昭 住友商事グローバルリサーチ
14:45	<u>日 EU 経済連携に与える EPA の影響</u> マリユット・ハンノネン 駐日欧州連合代表部
15:00 (質疑応答)	モデレーター： アクセル・ベルコフスキー パヴィア大学
	討論者： 渡邊 頼純 慶應義塾大学
15:45	休憩
<b>セッション3：日 EU の国際政治における連携の現実味</b>	
16:20	<u>ラウンドテーブル</u> スピーカー： 1. 田中 均 国際戦略研究所 理事長 2. アクセル・ベルコフスキー パヴィア大学 3. 青井 千由紀 東京大学公共政策大学院 4. ジョン・ニルソン・ライト ケンブリッジ大学／英王立国際問題研究所 5. ブラッド・グロッサーマン 戦略国際問題研究所副所長／多摩大学客員教授
	司会者： マリー・ソデルベリー 欧州日本研究所／ストックホルム商科大学
(質疑応答)	
17:50	<b>閉会スピーチ</b> ： ジョン・ニルソン・ライト ケンブリッジ大学／王立国際問題研究所
18:10 - 20:00	レセプション ディナービュッフェ